

北海道横断自動車道 天狗山トンネル

発注者 : 東日本高速道路㈱北海道支社

所在地 : 北海道小樽市

調査見学時期 : 平成 26 年 9 月 10 日

施設概要

東日本高速道路㈱北海道支社発注の北海道横断自動車道天狗山トンネル工事は、同社が建設中の北海道横断自動車道余市～小樽 JCT 間（延長 23.4km）に建設されるトンネル工事で、延長は 2,978m と同区間内に建設される 7 本のトンネルで最長となります。平成 24 年 10 月に着工し、平成 29 年 5 月の完成を目指しています。

地質は軽石凝灰岩、含軽石火山砕屑岩からなり、機械掘削工法により掘削が進められています。工事は、連続式ベルトコンベアや中流動コンクリート採用など各種条件に合せた最先端の施工技術を駆使しています。連続式ベルトコンベアにより効率的なずり出しが行われるとともに、ダンプ走行が無いことによる路盤の泥濘化防止や排ガスによる環境悪化防止などが図られており、きれいな現場環境が維持されていました。

また、現場は小樽市街地から近いこともあり、一般の見学者も多いため、インフォメーションセンターを建設し、トンネル工事を分かりやすく説明するビデオ、模型、資料などが用意されていました。



トンネル掘削状況



天狗山トンネル坑口にて
(右上側がベルトコンベア)